日立除湿機

取扱説明書

RD-10TX形

HITACHI
Inspire the Next

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

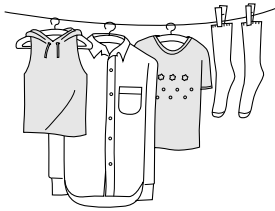
保証書が裏表紙に記載されていますので、お読みになった後は、大切に保管してください。

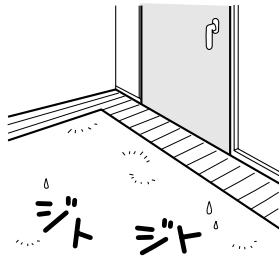
はじめに

この除湿機は、一般家庭を対象とした除湿を目的としたものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・学術資料・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。

こんなときに便利です

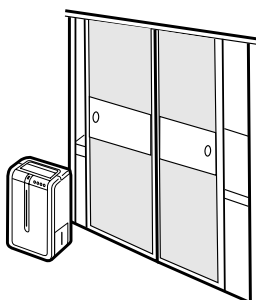
有効にご活用ください。

室内で衣類を乾燥するとき。

天井や壁に露がついたり、
カビが生えるとき。

畳やカーペットがジトジト
するとき。

衣類や革製品にカビやシミが
できるとき。

たんすの引き出しが開けにくくなっ
たとき。中の衣類が湿っぽいとき。

ピアノの音が狂う。
キーが重い。

押し入れの中が湿っぽく、
乾燥させたいとき。

CD・本・カメラなどの保存に。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

■表示と意味は、次のようになっています。

⚠警告……	誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意……	誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

■図記号の示す意味は、次のとおりです。

	禁止を表わす。		水をかけたり、濡らしたりしない。
	電源プラグを必ずコンセントから抜く。		必ず守っていただく行為を表わす。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠注意

据え付け上の注意事項

水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に除湿機が倒れると、内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり感電や漏電火災の原因になることがあります。
強制

押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

水のかかりやすい場所で使用しない。
感電や漏電火災の原因になることがあります。

禁止

油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わない。
万一漏れて除湿機の周囲に溜まると、発火や爆発の原因になることがあります。

禁止

除湿機の上に花瓶など水の入った容器を載せない。
除湿機内部にこぼれて電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。

禁止

屋内専用です。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。

禁止

美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因になることがあります。

禁止

連続排水をする場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になることがあります。

強制

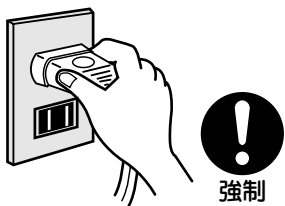
連続排水をする場合は排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するように配管する。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因になることがあります。

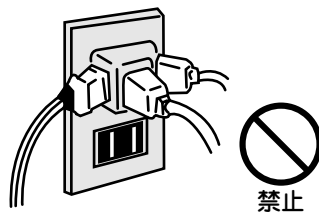
強制

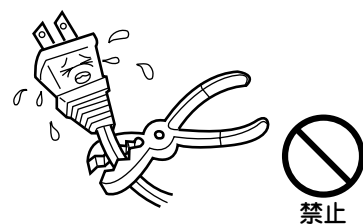
安全上のご注意（つづき）

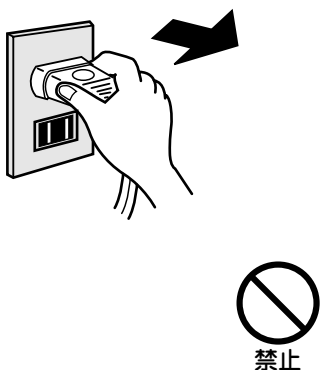
⚠警告

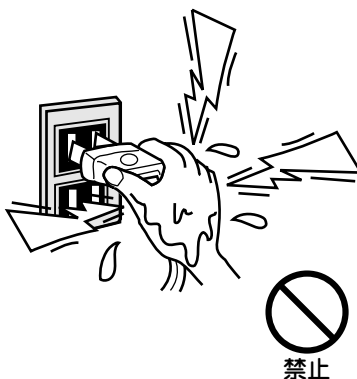
電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。

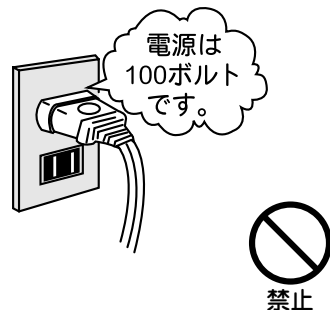
ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用や他の電気器具とのタコ足配線をしない。

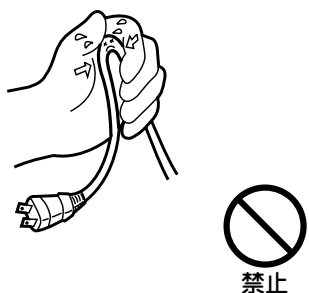
感電や発熱・火災の原因になります。

電源コードは、破損させたり加工したりしない。

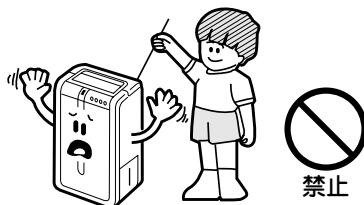
電源コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損し、感電や火災の原因になります。

電源プラグを抜いて除湿機の停止をしない。

感電や火災の原因になります。

濡れた手で電源プラグを持たない。

感電の原因になります。

定格電圧（単相100V）以外で使わない。

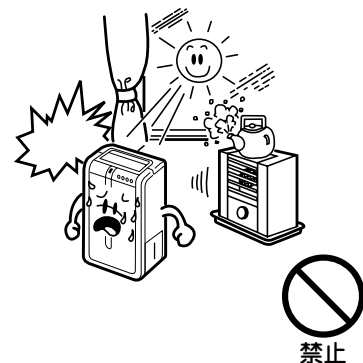
定格電圧以外で使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードを極端に折り曲げない。

感電や漏電火災の原因になります。

空気の吹出口や吸込口に指や棒および紙等燃えやすい物を絶対に入れない。

内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。また、ヒーターが発熱しておりますので、やけどや発火の恐れがあります。

発熱器具の近くに置かない。

樹脂部分が変形したり、火災の原因になります。

⚠注意

使用上の注意事項

電源プラグを抜くときは、コードを持って抜かない。

電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

掃除をするときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜く。

内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。

シーズンオフなど長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。

感電や漏電火災の原因になることがあります。

除湿機からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない。

燃焼器具が不完全燃焼をおこし、一酸化炭素等の中毒になる恐れがあります。

禁止

空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない。

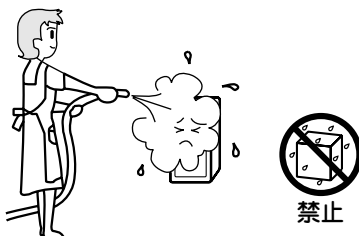
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

禁止

除湿機の上に乗ったり、腰掛けたりしない。

落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。

除湿機を水洗いしない。

感電の原因になることがあります。

移動するときは必ず運転を停止し、水受容器の水を捨てる。

水受容器の水が除湿機内や室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

無人でシーズンを連続して使用する時は、定期的に点検する。

過熱や漏水の原因になることがあります。

除湿機の周囲温度が氷点下になる場合は、水受容器に水を入れたままにしない。

水が凍って水受容器が割れて漏水の原因になることがあります。

禁止

除湿機の吹出口からは使用条件により、約70℃の温風が出る場合があります。熱影響を受けるものは除湿機の吹出口近辺には置かないでください。

変形・変色の原因になります。

⚠警告

修理時の注意事項

異常時（焦げ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または ☞㉗ページ**の「お客様ご相談窓口」に相談する。**

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

修理は、お買上げの販売店または、修理窓口に依頼する。

ご自身で修理され不備があると、感電や火災などの原因になります。

各部の名称と働き

前面側

■オートルーバー
（空気吹出口）

除湿した乾いた空気を吹き出します。スイングスイッチを押すことによりオートルーバーを“固定”、“後方”、“ワイド”に切り換えられます。
（☞⑯ページ）

■操作部
（☞❼ページ）

■湿度カラーサイン
運転時に点灯して､室内(除湿機の空気吸込口周辺)の湿度の目安を､適湿～低湿（約59％以下）を緑､高湿を赤（約60％以上）で表します。
また､満水は緑の点滅､異常時は赤の点滅で表します。
（☞⑰ ページ）

■靴乾燥スタンド
別売品の靴乾燥スタンドを使用することにより靴の乾燥が行えます。
（☞㉖ページ）

■ハンドル
キャスター移動や段差、階段等の移動にお使いください。（☞⑱ページ）

■水受容器器（ふた付）
除湿水がたまります。満水になると自動的に運転が止まります。
（☞⑲ページ）

背面側

■エアフィルター
空気中の大きなチリ、ホコリを取り除きます。
（☞⑩㉓ページ）

■空気清浄（「ナノチタン」除菌・脱臭）フィルター
空気中の細かいホコリ・たばこの煙・においなどを取り除きます。同梱の「ナノチタン」除菌・脱臭フィルターを、エアフィルターにセットしてください。（セットのしかたは☞⑩ページ）

■コードバンド
収納時に使用します。
（捨てないでください。）

■空気吸込口
部屋の湿った空気を吸い込みます。

■排水ホース取出口
連続排水を行う場合にお使いください。（☞⑳ページ）

■コード掛け
電源コードの収納にご利用ください。
（電源コードをまとめたコードバンドを引っ掛けてください。）

■キャスター
室内の移動時にご利用ください。
（☞⑱ページ）

操　作　部

風量スイッチ (☞⑯ページ)

各運転モードで風量を切り換えることができます。

切タイマースイッチ (☞⑭ページ)

運転の停止時間の設定が1〜9時間まで行えます。

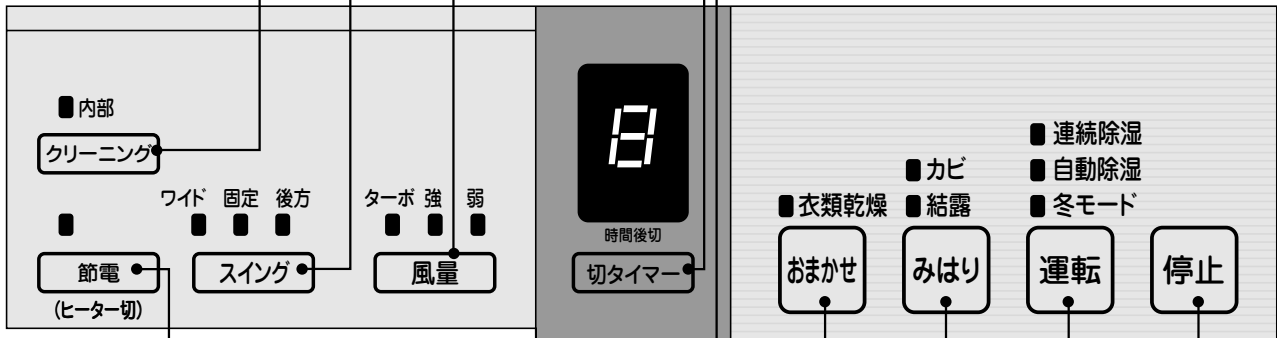
スイングスイッチ (☞⑯ページ)

各運転モードでオートルーバーのスイング範囲を切り換えることができます。

節電スイッチ (☞⑮ページ)

ヒーターの設定・解除を行います。
設定されると左上のランプが点灯します。

内部クリーニングスイッチ
(☞⑮ページ)

内部クリーニングの設定、解除を行います。設定がされると左上のランプが点灯します。

衣類おまかせ乾燥スイッチ (☞⑬ページ)

衣類おまかせ乾燥運転を行います。

みはりスイッチ (☞⑫ページ)

1回押すごとに“カビみはり”“みはり結露防止”の順に運転が切り換わります。

運転スイッチ (☞⑪ページ)

1回押すごとに“連続除湿”“自動除湿”“冬モード”の順に運転が切り換わります。

停止スイッチ

各運転モードの停止、タイマーの解除、ブザーの設定・解除を行います。

運転の前に知っておいていただきたいこと

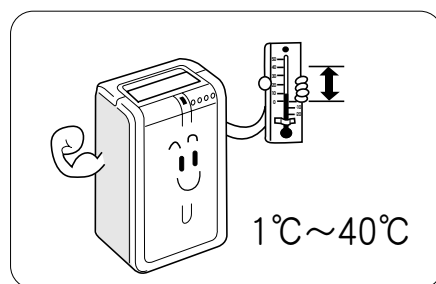
■以下の項目をよくお読みいただき、範囲外の使用はさけてください。
■除湿機には、冷房能力はありません。むしろ、運転中に熱を発生しますのでお部屋の温度が約1℃～2℃上がります。更に、ヒーターが入っているときは約3℃～5℃前後上がります。（お部屋の広さにより若干の差があります。）
■除湿機の据え付けは、映像の乱れ、雑音防止のためテレビやラジオ、ラジオのアンテナから1m以上離してください。

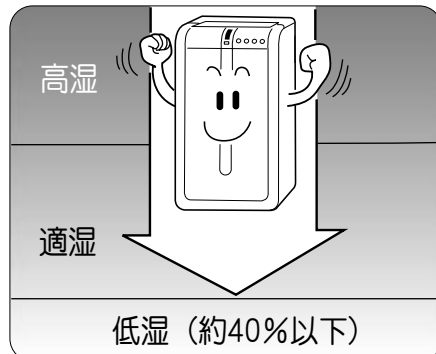
お使いになられる部屋の広さは、右の表が目安です。

除湿可能な部屋の広さは、住宅構造や洋室・和室の違いなどによっても異なりますが、右の表を目安にお使いください。

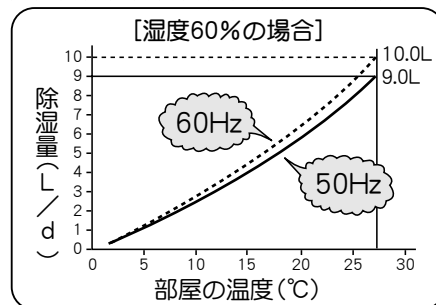
50Hz地区	11～23畳（19～38㎡）
60Hz地区	13～25畳（21～42㎡）

運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。ただし、弱運転（☞⑯ページ）の場合は1℃～30℃です。

0℃以下では、除湿した水が凍り付くため除湿できません。運転可能温度範囲をこえてお使いになりますと、除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転が停止する場合があります。

特に低湿度（約40%以下）に保ちたい場合は、適しません。

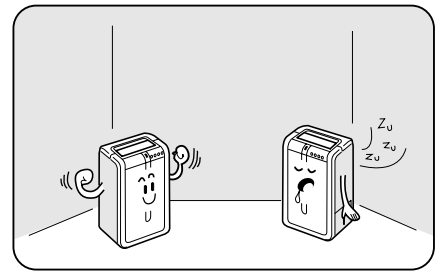
この除湿機は、日常生活に支障をきたす湿気（湿気の害・不快感など）を取り除くためと、室内での衣類の乾燥などを行うためのものです。

除湿量は部屋の温度によっても変わります。

温度が低くなるにつれて、除湿量は図のように少なくなります。

（この除湿機は室温低下による除湿量が少なくなることを抑えるためにヒーターを搭載しています。（☞⑪ページ））

霜取り中（☞⑰ページ）は風が出ません。

部屋の温度が約18℃以下になり、冷却器に霜が付くと、霜取り運転を行います。
霜取りの頻度は、そのときの温度と湿度によっても異なりますが、約1時間～2時間に1回、1回の霜取り時間は約5分～15分です。

同室で2台を同時運転すると除湿水量に差が出ます。

“自動除湿”運転では、湿度を感知する湿度センサーの働きが低い方の除湿機が優先して運転するため、一定時間後の除湿水量に差が生じます。

“衣類おまかせ乾燥”運転の乾燥終了時間は右の表が目安です。

右の表は、家庭用洗濯機で5分間脱水した衣類を“衣類おまかせ乾燥”運転で乾燥させたとき、運転を自動的に停止するまでの目安時間です。最長で約12時間の運転を行います。

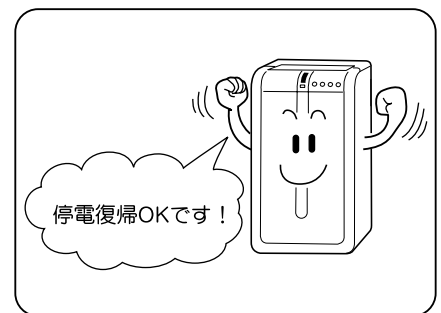
※実際に使用するときの運転時間は、お部屋の広さ、お部屋の温度、衣類の量、素材など実際の使用環境、使用条件によって異なります。

	試験条件
初期室温	２５℃
初期湿度	７０％
部屋の広さ	約８畳
運転モード	衣類おまかせ乾燥運転、風量“ターボ”
周 波 数	６０Hz
洗 濯 物	約４kgの衣類
乾燥終了時 間	約４～６時間※

（社）日本電機工業会の自主基準（JEMA-HD090）に基づき行った試験結果での乾燥時間は約65分です。
試験条件：運転モード「冬モード」部屋の広さ6畳相当、温度20℃、湿度70％、衣類の量2kg相当（Yシャツ2枚、Tシャツ6枚、パジャマ1枚、タオル3枚、くつ下2枚）なお、実際に使用するときの衣類乾燥時間は使用環境、使用条件によって異なります。

使用中に停電したとき……

停電したあと、再び電源が入った場合は、自動的に停電前の運転モードに戻ります。

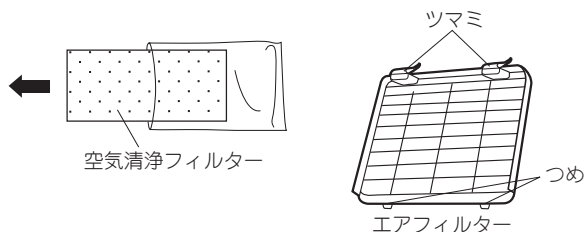
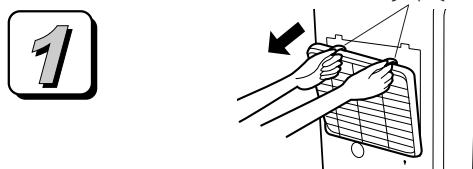
※切タイマー設定時停電したあと再び電源が入った場合切タイマーは解除されます。また、任意固定で使用していたスイング位置は“ワイド”となります。

お使いになる前に

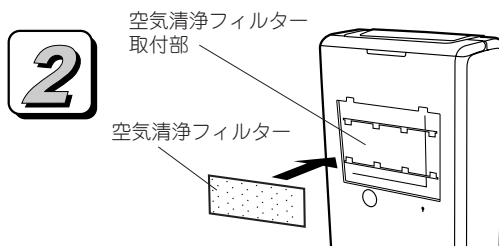
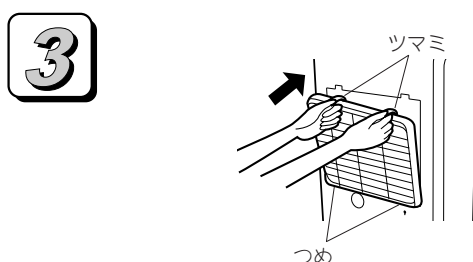
■この除湿機は、部屋の空気をきれいにする空気清浄フィルター付きです。同梱の空気清浄フィルターをセットしてください。
■各運転モードにおいて、空気清浄フィルターの働きによりチリ、ホコリ、たばこの煙、においを取り除いています。
■空気清浄フィルターの有効期間は約1年です。交換用フィルターはお買い上げになった販売店にお問い合わせください。（有効期間☞㉔ページ）（別売品☞㉖ページ）
※空気清浄フィルターは一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はなく、換気扇がわりに使うことは出来ません。

ご注意

■初めてご使用される場合は、必ず１度水受容器を入れ直す。
輸送中の振動等で満水停止機構が働き、運転しないことがあります。
■また、水受容器を勢いよく押し込むと運転しない場合があります。
このときは、「水受容器の排水のしかた」（☞⑲ページ）により水受容器を入れ直す。

空気清浄（「ナノチタン」除菌・脱臭）フィルターのセットのしかた

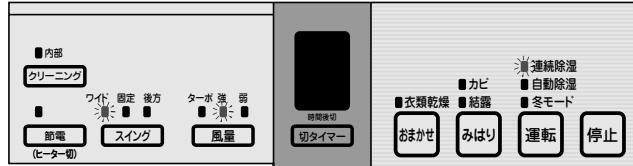
●同梱している空気清浄フィルターは、効果を長持ちさせるためポリエチレンの袋に入れ密封しています。ハサミ等で開封して取り出してください。

1 エアフィルターのツマミを下に押しながら、手前に引いて取り外します。

2 除湿機背面の空気清浄フィルター取付部に空気清浄フィルターを取り付けます。

※空気清浄フィルターは、どちらの面を外に向けてもご使用いただけます。

3 エアフィルターの下側にあるつめを、本体に掛けます。ツマミを下に押しながら本体に取り付けます。

運転のしかた

ご注意
- ●衣類おまかせ乾燥運転、冬モード運転、みはり結露防止運転を停止させたときは、ヒーターを冷却するため運転停止後、約30秒間送風運転を自動的に行いますので、その間は電源プラグをコンセントから抜かない。
- ●オートルーバー動作中は、手で触らない。
- ●運転時はハンドルを上げたまま使用しない。

■電源プラグをコンセントに差し込んだときに、湿度カラーサインが緑の点滅をしているときは、水を捨てて水受容器を入れ直してください。

除湿運転

（表示例）“連続除湿”運転、風量“強”、オートルーバー“ワイド”

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

2 運転スイッチを押す。
- ●「連続除湿ランプ」と「風量強ランプ」および「スイングワイドランプ」が点灯します。
- ●１回押すごとに、運転モードが“自動除湿”→“冬モード”→“連続除湿”の順に切り換わります。

3 風量スイッチを押す。
- ●運転開始時の風量は“強”に設定されています。
- ●１回押すごとに、“弱”→“ターボ”→“強”の順に切り換わります。（冬モードは“強”→“ターボ”となります。）

4 スイングスイッチを押す。
- ●運転開始時のスイングは“ワイド”に設定されています。
- ●１回押すごとに、“固定”→“後方”→“ワイド”の順に切り換わります。

5 切タイマースイッチを押す。
- ●１回押すごとに、「1→9」時間を順に表示します。
- ●冬モードのみ運転開始時は“9時間後切”に設定されています。
- ※冬モードは切タイマーなしは設定できません。

6 内部クリーニングスイッチを押す。
- ●運転開始時は“クリーニングしない”に設定されています。
- ●１回押すごとに、“クリーニングする”→“クリーニングしない”の順に切り換わります。

7 停止スイッチを押す。
- ●運転ランプはすべて消え、運転を停止し、オートルーバーが閉じます。

除湿運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
連続除湿	湿度に関係なく、除湿を行いたいとき	●連続的に除湿運転を行います。 ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますが、お好みに応じてスイング設定を行えます。
自動除湿	快適な湿度を保ちたいとき	●部屋の湿度を55%～60%に自動的にコントロールします。 ●適湿状態を保つため、除湿運転と送風運転のみを繰り返します。 ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますが、お好みに応じてスイング設定を行えます。
冬モード	低い温度の部屋で除湿を行いたいとき	●連続除湿運転にヒーターを併用した運転を行います。 ●部屋の温度によりヒーターの入・切を繰り返します。 ●切タイマーが“9時間”に設定されますが、お好みに応じて切タイマー設定を行えます。 ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますが、お好みに応じてスイング設定を行えます。

※“自動除湿”運転時、部屋の窓やドアの開閉による湿度の侵入、在室人数、部屋の条件によっては、設定湿度にならない場合があります。
※運転開始時、オートルーバーは、位置合わせを行うため全開します。
※運転モードを切り換えた場合、オートルーバーは、全開してから設定されたスイングの位置になります。
※連続除湿運転、自動除湿運転、冬モード運転時は“節電スイッチ”は設定できません。
※冬モード運転の停止時から約30秒間送風運転を行います。
※冬モード運転時、夏場など室温の高い場合や吹出空気温度が70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転または送風運転となります。
※部屋の温度が30℃を超えると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転が停止する場合があります。
※湿度カラーサインのランプの色と実際の湿度が異なる場合があります。機体の湿度はあくまでも目安です。
※内部クリーニングは運転が停止すると“クリーニングしない”に戻ります。“クリーニングする”にする場合は再度設定を行ってください。

運転のしかた（つづき）

みはり運転

（表示例）“カビみはり”運転、風量“強”、オートルーバー“ワイド”

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

2 みはりスイッチを押す。
- 「カビランプ」が点灯します。
- 1回押すごとに運転モードが“みはり結露防止”→“カビみはり”の順に切り換わります。

3 風量スイッチを押す。
- 運転開始時の風量は“強”に設定されています。
- 1回押すごとに、“弱”→“ターボ”→“強”の順に切り換わります。

4 スイングスイッチを押す。
- 運転開始時のスイングは“ワイド”に設定されています。
- 1回押すごとに、“固定”→“後方”→“ワイド”の順に切り換わります。

5 節電スイッチを押す。：みはり結露防止のみ
- 運転開始時は“ヒーター入”に設定されています。
- 1回押すごとに、ヒーター切→ヒーター入の順に切り換わります。

6 内部クリーニングスイッチを押す。
- 運転開始時は“クリーニングしない”に設定されています。
- 1回押すごとに、“クリーニングする”→“クリーニングしない”の順に切り換わります。

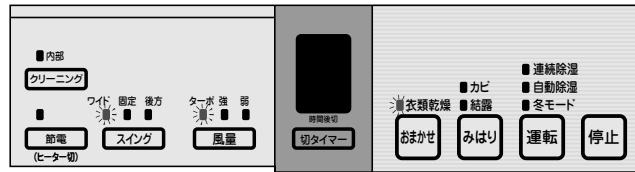
※任意で運転を停止したい場合は停止スイッチを押してください。
※切タイマー設定はできません。

みはり運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
カビ みはり	湿度の上昇やカビの繁殖を自動的に抑えたいとき	●部屋の湿度を自動的にみはり、湿度が65%以上あるときは急速に除湿して約50%の湿度まで下げます。その後湿度をみはり湿度が60%以上であれば除湿運転を行い55%～60%の湿度で4時間運転したあと、再度部屋の湿度をみはり、湿度が65%以上あるときは同様の運転を繰り返します。 「ON」 湿度65%以上 / みはり / 急速除湿運転 / 除湿運転 / みはり / 湿度65%以上 急速除湿運転 / ←4時間→ / ←自動的にくり返し→ ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますがお好みに応じてスイング設定を行えます。
みはり 結露防止	冬の明け方等、部屋の結露を自動的に抑えたいとき	●部屋の温度と湿度を自動的にみはり温度が15℃以下で湿度が50%以上あるときは急速に運転を4時間行ないます。その後湿度が50%以上であれば除湿運転を行い45%以下の湿度で4時間運転したあと、再度部屋の温度と湿度をみはり、温度が15℃以下で湿度が50%以上あるときは同様の運転を繰り返します。 「ON」 温度15℃以下 湿度50%以上 / みはり / 急速除湿運転 / 除湿運転 / みはり / 温度15℃以下 湿度50%以上 急速除湿運転 / ←4時間→ / ←自動的にくり返し→ ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますがお好みに応じてスイング設定を行えます。

※運転開始時約2分間は温度と湿度をみはるため、送風のみの“弱”運転を行います。そのあとも温度と湿度をみはっている間は30分毎に温度と湿度をみはるため約2分間の送風のみの“弱”運転を行います。
※“みはり結露防止”運転は部屋の温度が15℃以上あると、自動的に“カビみはり”運転に切り換わります。
※運転開始時、オートルーバーは、位置合わせを行うため全開します。
※運転モードを切り換えた場合、オートルーバーは、全開してから設定されたスイングの位置になります。
※節電は運転が停止すると“ヒーター入”に戻ります。“ヒーター切”にする場合は再度設定を行ってください。
※内部クリーニングは運転が停止すると“クリーニングしない”に戻ります。“クリーニングする”にする場合は再度設定を行ってください。

衣類おまかせ乾燥運転

（表示例）“衣類おまかせ乾燥”運転、風量“ターボ”、オートルーバー“ワイド”

電源プラグをコンセントに差し込む。

おまかせスイッチを押す。
●「衣類乾燥ランプ」が点灯します。

風量スイッチを押す。
●運転開始時の風量は“ターボ”に設定されています。
●１回押すごとに、“強”→“ターボ”の順に切り換わります。

スイングスイッチを押す。
●運転開始時のスイングは“ワイド”に設定されています。
●１回押すごとに、“固定”→“後方”→“ワイド”の順に切り換わります。

節電スイッチを押す。
●運転開始時は“ヒータ入”に設定されています。
●１回押すごとに、“ヒータ切”→“ヒータ入”の順に切り換わります。

6 内部クリーニングスイッチを押す。
●運転開始時は“クリーニングしない”に設定されています。
●１回押すごとに、“クリーニングする”→“クリーニングしない”の順に切り換わります。

※任意で運転を停止したい場合は停止スイッチを押してください。
※切タイマーは設定できません。

衣類おまかせ乾燥運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
衣類おまかせ乾燥	衣類などを乾燥するとき	●除湿機周囲の湿度と温度をセンサーで確認し洗濯物が乾いた頃に運転を自動的に停止します。 ●オートルーバーの位置は“ワイド”に設定されますが、お好みに応じてスイング設定を行えます。 ●風量は“ターボ”に設定されますが、お好みに応じて風量設定を行えます。 ●最長で12時間運転を行います。 ●ヒーターは室温が低いとき（約18℃以下）に作動します。

※運転開始時、オートルーバーは、位置合わせを行うため全開します。
※水受容器の水を排水してから運転してください。満水になると運転が停止します。
※“衣類おまかせ乾燥”運転は約4kgの洗濯物を目安に設定しています。以下の場合等は洗濯物が乾きにくくなります。
①洗濯物が多いとき　②洗濯物の生地が厚いとき　③洗濯物の間隔が狭いとき　④洗濯物を干す部屋が広いとき　⑤部屋の温度が低いとき
※洗濯物を干す部屋の湿度が低い場合（約50%以下）は、洗濯物が乾かずに運転が終了する場合があります。これは除湿機周囲の湿度が低いと、洗濯物が乾いたと判断するもので故障ではありません。湿度が低い時の衣類乾燥は“冬モード”運転（☞⓫ページ）で行ってください。
※衣類おまかせ乾燥運転の停止時から約30秒間送風運転を行います。
※衣類おまかせ乾燥運転時、夏場など室温の高い場合や吹出空気温度が70℃を超える場合は、保護のためヒーターは自動的に停止し、除湿運転または、送風運転となります。
※部屋の温度が30℃を超えると、除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働いて、運転停止する場合があります。
※節電は運転が停止すると“ヒーター入”に戻ります。“ヒーター切”にする場合は再度設定を行ってください。
※内部クリーニングは運転が停止すると“クリーニングしない”に戻ります。“クリーニングする”にする場合は再度設定を行ってください。

運転のしかた（つづき）

切タイマー運転

（表示例）8時間後切タイマー表示“連続除湿”運転、風量“強”、オートルーバー“ワイド”

連続除湿、自動除湿の運転モードで運転していることを確認する。

切タイマースイッチを押す。

●表示部に設定時間が点灯します。

●押すごとに「1→9」時間を順に表示します。

→1→2→3………8→9→表示なし（設定解除）

（約1秒間以上スイッチを、押し続けると時間表示が早送りになり、9時間表示で停止します。）

●切タイマー設定後は1時間経過するごとに、タイマー表示が「1」づつ減少します。

設定時間を変更したい場合は、タイマースイッチを押してお好みの時間に設定してください。

設定を解除したいとき

●設定時間の表示が無くなるまでタイマースイッチを押してください。

※切タイマー運転中に水受容器が満水になるとタイマーカウントが停止しますので、あらかじめ、水受容器の水を捨ててください。排水後、タイマーカウントを再開します。

※切タイマー設定後、停電し再び電源が入った場合切タイマーは解除されます。

切タイマーのしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
切タイマー	お好みの時間に運転を停止したいとき	●“連続除湿”運転、“自動除湿”運転モードに対し、設定した時間に運転を停止します。

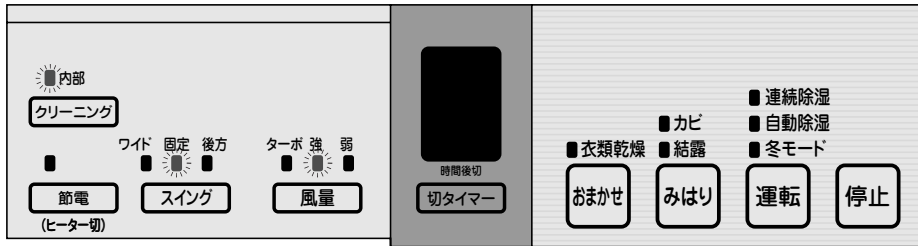
※運転中のみ時間の設定が行えます。

※“衣類おまかせ乾燥”運転“カビみはり”運転“みはり結露防止”運転“内部クリーニング”運転は、切タイマーは設定できません。

※“冬モード”運転は運転モードで切タイマーの設定ができます。

基本的な使いかた

内部クリーニング運転

（表示例）“内部クリーニング”運転

内部クリーニングスイッチを押す。

※任意で運転を停止したい場合は停止スイッチを押してください。
※切タイマー、風量、スイングの設定はできません。

内部クリーニング運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
内部クリーニング	本体内部の水滴と湿気を取り除き、冷却器のカビ発生を抑えます。	●運転中に内部クリーニングスイッチを押した場合、運転停止後に自動的に乾燥運転と送風運転を行います。 ●停止時に内部クリーニングスイッチを押した場合、乾燥運転と送風運転を行います。 ●吸込温度により、乾燥運転と送風運転の時間が変わります。オートルーバーの位置は固定、風量は強で設定されます。

節電について

●運転中のヒーターの設定を解除（ヒーター切）したいとき

衣類おまかせ乾燥、みはり結露防止、ふとん乾燥の各運転中に節電スイッチを押してください。
設定解除時に節電ランプが点灯します。
（電源プラグ投入時はヒーターが入る設定状態になっています。）

●設定（ヒーター入）したいとき

解除と同様の方法を行うか、電源プラグをコンセントから抜き、再度入れ直しますと設定状態に戻ります。

運転のしかた（つづき）

風量切換について

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
ターボ	急いで衣類を乾かしたいとき	●最大風量で運転します。
強	急いで除湿したいとき	●風量を“強”で運転します。
弱	運転音を抑えて運転したいとき	●風量を“弱”で運転します。 ●“強”運転よりいくぶん能力は低下します。

※“強”“弱”運転のとき、部屋の温度が約30℃を超えると本体機械を保護するため、“ターボ”運転に切り換わります。なお、部屋の温度が約30℃以下に戻ると、再び“強”“弱”運転になります。

スイングの位置について

■“ワイド”→“固定”→“後方”の順に切り換わります。お好みに合わせて設定を行ってください。

運転の種類	このようなときに
ワイド	吊り下げて干してある衣類を乾燥させたり、結露を抑制するとき。
固定	お好みの位置で、オートルーバーを停止させたいとき。
後方	スタンドなどに干してある衣類を乾燥させたり、窓などの結露を抑制したいとき。

※運転開始時、オートルーバーは位置合わせを行うため全開します。
※運転停止後、オートルーバーが閉じる途中で電源プラグを抜いた場合は、その位置で止まります。
※オートルーバーを手で動かしたり、荷重を掛けないでください。破損の原因になります。
※オートルーバーに物が触れてスイングの位置が変わった場合は、スイングスイッチを再度押し、設定を行ってください。
※運転モード、スイングの位置を切り換えた場合、全開してから、設定されたスイングの位置になります。
※風の吹き出し方向によっては、風の吹き出す音の大きさが変化します。

満水について

●水受容器が満水になると自動的に運転を停止し、湿度カラーサインが緑色で点滅するとともに、ブザー音を5回鳴らして、お知らせします。
●水を捨てた後、水受容器を戻すと湿度カラーサインが点灯し、自動的に運転を開始します。また、オートルーバーは全開してから、設定されたスイングの位置になります。

※ブザー音が鳴っているときに運転スイッチを操作するとブザー音が重なる場合がありますが、故障ではありません。

ブザーについて

●満水停止音、異常停止音の設定を解除したいとき

運転停止状態において停止スイッチを3秒間以上押し続けてください。設定解除時に「ピッ」と1回ブザー音が鳴ります。
ブザー音を解除すると、●満水停止時　●異常停止時のブザー音が同時に解除されます。
（電源プラグ投入時はブザーが鳴る設定状態になっています。）

●設定したいとき

解除と同様の方法を行うか、電源プラグをコンセントから抜き、再度入れ直しますと設定状態に戻ります。

湿度カラーサインについて

●運転中の湿度カラーサイン点灯の設定を解除（消灯）したいとき。

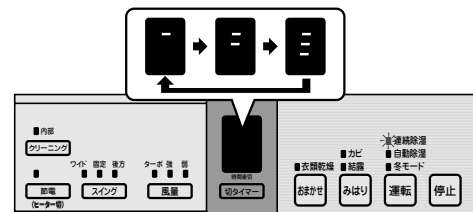
スイングスイッチと風量スイッチを同時に3秒間以上押し続けてください。
設定解除時に「ピッ」と1回ブザー音が鳴ります。
湿度カラーサイン点灯を解除すると、運転中の適湿表示は行いません。
（電源プラグ投入時は湿度カラーサインが点灯する設定状態になっています。）

●設定（点灯）したいとき

解除と同様の方法を行うか、電源プラグをコンセントから抜き、再度入れ直しますと設定状態に戻ります。

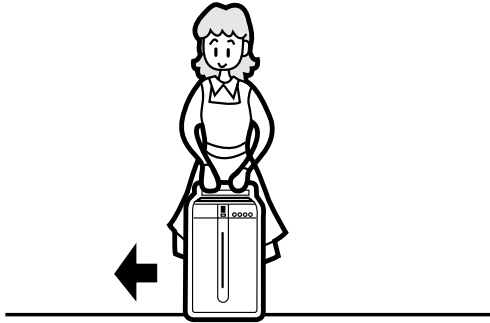
※設定を解除しても、満水時（緑）および、異常時（赤）には点滅します。

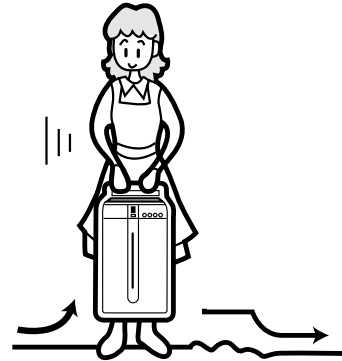
霜取りについて

●霜取り運転を開始すると切タイマー設定時間表示部に「霜取中」を表わす表示を行います。
●霜取りは、約1～2時間に1回行われます。
1回の霜取り時間は約5～15分です。
●霜取り運転終了後、運転を再開します。また、オートルーバーは全開してから設定されたスイングの位置になります。

※「霜取中」は空気吹出口から風が出なくなり、運転音が変わることがあります。
これは、自動霜取運転を行い、内部の霜を取っているためで、故障ではありません。しばらくお待ちください。

運転のしかた（つづき）

キャスター移動のしかた

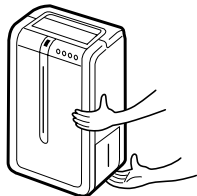
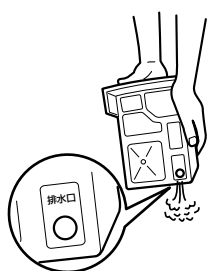
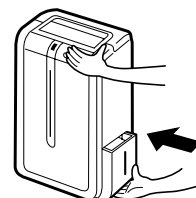
●キャスター（4輪）を使って移動してください。
※キャスターは横移動しかできません。

●部屋間の仕切りや段差、階段等は除湿機を持ち上げて移動してください。

ご注意

- **●除湿機を移動するときは、運転を止めて水受容器内の水を捨て、水受容器をいれてから移動する。**
  水が入ったまま移動しますと、水が波立ち水受容器からあふれ出し、床面を濡らす原因になります。
- **●除湿機を傾けて移動しない。**
  床面を傷付けたり、除湿機内の残水がこぼれ、床面を濡らす原因になります。
- **●除湿機を移動するときは必ずオートルーバーが閉じていることを確認してから、ハンドルを上げて移動する。**
  オートルーバーが開いた状態でハンドルを上げて移動すると、ハンドルとオートルーバーに指が挟まれてけがの原因になります。

水受容器の排水のしかた

水受容器は静かに取り出してください。

水受容器の底面に指をかけ、本体を押さえながら手前に静かに水がこぼれないように引き出します。

水受容器の取っ手の部分と下側を持ち、静かに運び、水受容器を傾け 排水口 と刻印された部分から水を捨てます。

本体の幅に水受容器の幅を合わせ、水受容器を奥まで静かに入れます。

本体を押さえながら水受容器を片手で押して、後ろに当たるまで確実に押し込みます。

ご注意

●**排水口 と刻印された部分以外から水を捨てない。**
水たれを生じ床面を濡らす原因になることがあります。

●**水受容器は、運転停止後すぐに取り出さない。**
冷却器に残っている除湿水が滴下することがあります。

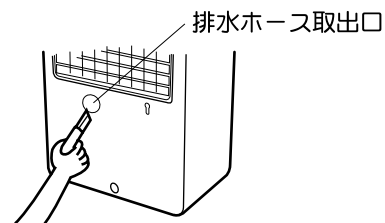
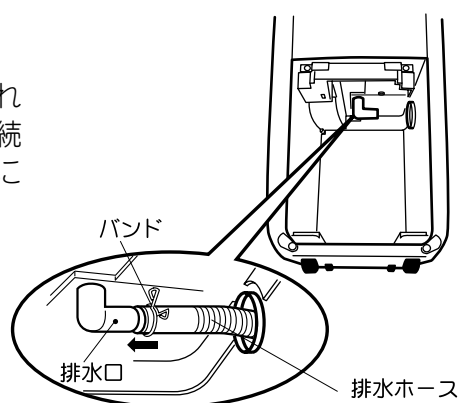
●**タンクフタは必ずタンクに取り付ける。**
水漏れの原因になります。

運転のしかた（つづき）

連続排水のしかた

●連続排水をしたいときは、別売品の排水ホース（☞㉖ページ「別売品」のページを参照してください。）を販売店にご依頼してください。

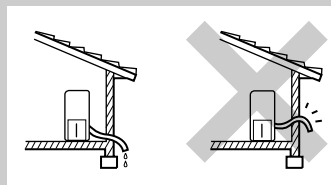
水受容器を取り外す。（☞⑲ページ）

「排水ホース取出口」を切り取る。
本体側「排水ホース取出口」をナイフなどで切り取り、端面をきれいに仕上げてください。

排水ホースを取り付ける。
排水ホースを取出口より入れ、排水ホースに同梱されているバンドを先端に取り付け、排水口に確実に接続してください。バンドは水受容器にあたらないように横向きに取り付けてください。

タンクフタを外して、水受容器を元の通り入れる。
（☞⑲ページ）
※タンクフタはなくさないよう保管してください。

連続排水をやめるとき

● 排水ホースを取り外し、タンクフタをタンクに取り付けてください。

ご注意

●ナイフなどでの加工時には、けがのないよう十分注意して行う。
●排水ホースは下りこう配になるように設置し、試運転等で水が流れることを確認する。
●排水ホースの端面を水中に入れたり、ホースの途中で波打ちが生じないよう取り付ける。
●排水ホースは氷点下になるところで使わない。
●ご使用になる環境によっては排水ホースに断熱処理をする。
排水ホース内の水温と周囲温度に差が生じると、排水ホース表面に露が付くことがあります。

連続排水で使用するときのご注意

●連続排水で使用するときは、2週間に1度はフィルターの汚れ、ドレン排水の詰まり、停電による再運転等を点検し、異常のないことを確認する。

上手な使いかた

部屋の除湿

部屋の窓やドアの開閉は、できるだけ少なくして“ワイド”“上吹き固定”または“後方”で運転してください。
外の空気が入りますと除湿効果が低下します。

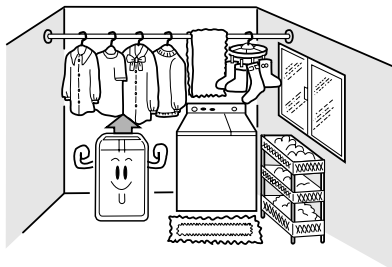
衣類の乾燥

浴室の脱衣場などを利用し、衣類に風が当たるように干してください。
狭い部屋ほど早く乾燥できます。

●ポイント
洗濯物は風が直接当たると良く乾きます。風が行き渡りやすいように、詰めすぎず等間隔に干してください。
また、除湿機の位置を変えたり、洗濯物の並べ方を変えたりすると、洗濯物が均等に乾きやすくなります。

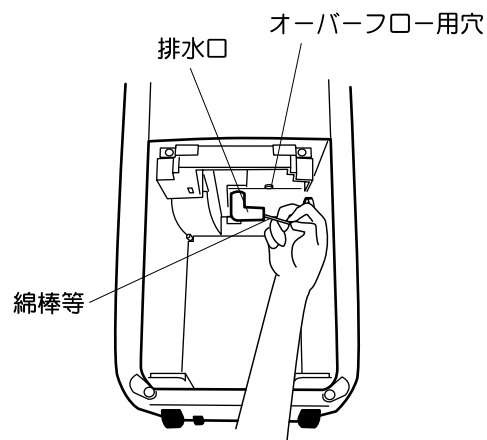
※洗濯物の水滴が除湿機に滴下しないよう十分脱水してください。室温が20℃以下のときには、乾きにくくなります。

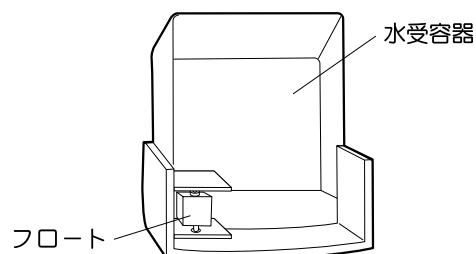
結露防止

おやすみ前などに“みはり結露防止”運転をセットしておいてください。
室外の温度が急激に下がると結露をまったくなくすことはできませんが、深夜のうちに余分な湿気をとって翌朝の結露を効果的に抑制できます。

●ポイント
結露が付き易い所に風が当たるようにすると効果的です。

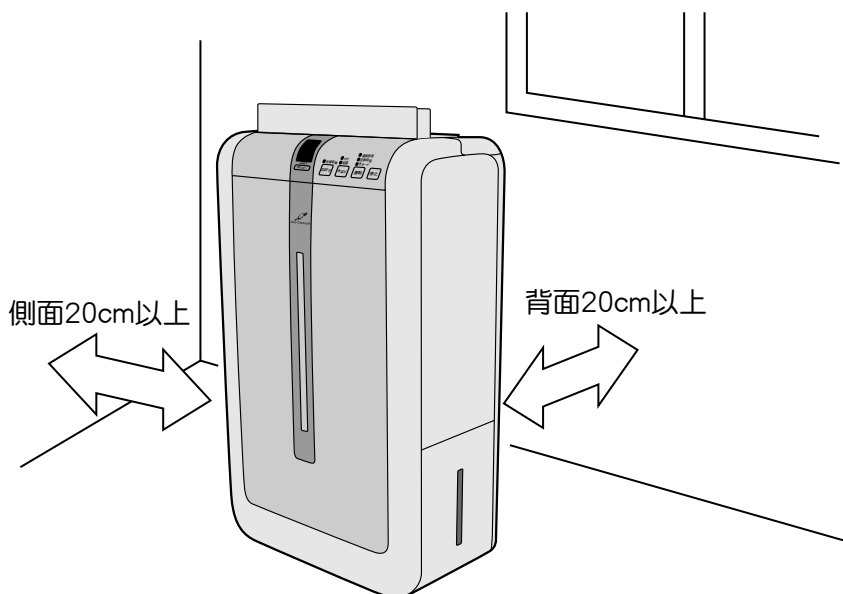
このようなことにもご注意を

排水口の詰まりはないですか

●排水口は半年に１回程度必ずお手入れしてください。
排水口の詰まりを確認してください。除湿水がオーバーフロー用穴から滴下しているときは、排水口が詰まっています。
このときは、排水口を綿棒などで掃除してください。
排水口の詰まりが取れると、除湿機内に溜まった除湿水が流出しますので受皿、タオル等を用意してお手入れしてください。

フロートがはずれていませんか

●フロートがはずれていると運転を行いません。
水受容器のお手入れ時の水洗い等で、フロートがはずれていると運転を行わない、もしくは満水時の自動停止装置が正常に働かないことがありますので、必ず正常な位置に取り付けてください。(☞㉔ページ)

周囲にはすき間を開けてください

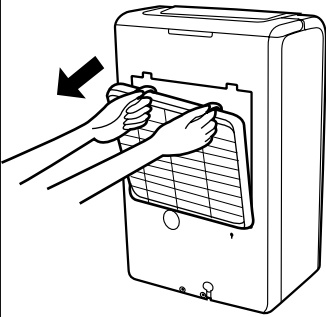
●空気吹出口や吸込口がふさがれますと、無理な運転となり故障の原因となります。また除湿効果が低下します。
●除湿機は部屋の2面の壁面に対し、図のようにすき間を空けてください。なお、その他の面は開放してください。

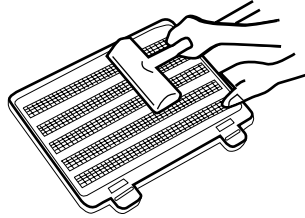
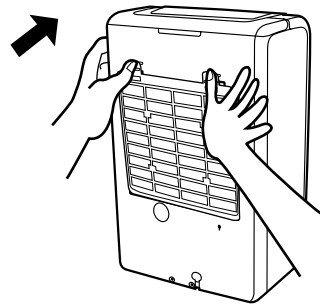
上手な使いかた

お手入れと点検

■除湿機を長持ちさせるために、定期的にお手入れしてください。

ご注意 お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く。

エアフィルターのお手入れ

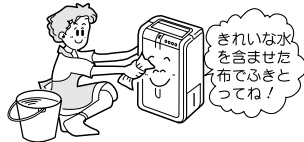
エアフィルターにホコリがたまりますと、湿度を下げるのに時間がかかるばかりでなく故障の原因になります。2週間に１度程度、次の要領でお手入れしてください。

エアフィルターを取り外します。

2 エアフィルターから空気清浄フィルターを取り外してください。エアフィルターの汚れは水で洗い流すか、掃除機で吸い取ります。水洗いの場合は日陰で十分乾かしてください。

空気清浄フィルターをもとの通りにセットし、エアフィルターを本体に取り付けます。

ご注意

- **エアフィルターは40℃以上の温水で洗わない。また乾かすときは、直射日光に当てない。**
  縮むことがあります。
- **空気清浄フィルターは水につけたり、洗ったりしない。**
  形が崩れて使用できなくなります。
- **掃除終了後は、エアフィルターを必ず取り付ける。**
  取り付けないで運転しますと、内部にホコリがたまり故障の原因になります。

外装のお手入れ

柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふいてください。

中性洗剤をお使いのときは、必ずきれいな水を含ませた布でふき取ってください。

外側の水滴を乾いた布でふき取ってください。

ご注意

- **除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。**
  電気部品（スイッチなど）の周囲をふくときは、布をかたく絞ってください。
- **次のようなものは使わない。プラスチック（ハンドル・水受容器など）をいためます。**
  シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ　性洗剤・熱湯・酸性洗剤・たわしなど。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従う。**

お手入れと点検（つづき）

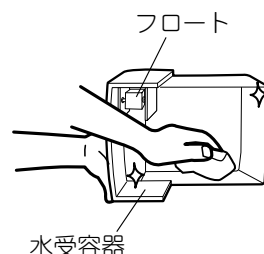
水受容器のお手入れ

水受容器は、本体にセットしたとき、満水検知および水受容器の有無を検知する重要な部分です。変形させないように大切に取り扱ってください。変形させますと運転できなくなる恐れがあります。

●水受容器は水洗いし、フロートとフロートの軸の周辺はフロートをはずさずに汚れを落としてください。

ご注意

●フロートは絶対にはずさない。
はずれていると運転しません。また、正しく付いていないまま運転しますと、水漏れの原因になります。

●フロートがはずれたときは、フロートの軸をタンク穴の大きさが合うほうに差し込んで取り付けてください。
取り付け後、フロートが円滑に動作するか確認してください。

定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年〜1年に１度定期的に次のような点検を行ってください。そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

電源プラグに異常な発熱などありませんか？

電源コードにきれつやすり傷がありませんか？

エアフィルターが破れていませんか？

長期間お使いにならないときは

■シーズンオフなど長期間お使いにならない場合は、除湿機を長持ちさせるために次の処置をして保存してください。

電源プラグをコンセントから抜いてください。

水受容器に残っている水を完全に捨ててください。

エアフィルターを掃除してください。

直射日光の当たらない、風通しのよいところで、半日ほど乾かしたあと、ビニール袋などをかぶせて必ず立てた状態で保存してください。

空気清浄フィルターと有効期間

空気清浄フィルターは消耗品です。寿命がきましたら、別売品の交換用空気清浄フィルター（RD-SF21形）をお買い求めください。

有効期間

お使いになる場所、運転時間によって変わりますが、空気清浄フィルターの有効期間は約1年です。

故障かな？と思ったら

サービスを依頼されるまえに

状　況	次の点をお調べください
運転スイッチを入れても運転しないとき	●**水受容器が正しく入っていますか？水受容器を入れ直してみてください。** ●霜取り中ではありませんか？（詳しくは☞❽ページ） ●電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●水受容器が満水になっていませんか？（詳しくは☞⓱ページ）
除湿量が少ないとき	●エアフィルターが目詰まりしていませんか？（詳しくは☞㉓ページ） ●部屋の温度、湿度が低くありませんか？（詳しくは☞❽ページ） ●空気吸込口や空気吹出口がふさがれていませんか？
湿度がなかなか下がらないとき	●ドア、窓の開閉が多くありませんか？（詳しくは☞㉑ページ） ●石油ストーブその他水蒸気が出るものはありませんか？ ●部屋が広すぎませんか？（詳しくは☞❽ページ）
音がうるさいとき	●床が不安定ではありませんか？ ●除湿機を移動し、水受容器を入れ直してみてください。
衣類がなかなか乾かないとき	●衣類に乾燥風が当たっていますか？（詳しくは☞㉑ページ） ●室温が20℃以下ではありませんか？（詳しくは☞㉑ページ） ●衣類の量が多くありませんか？（詳しくは☞❾ページ） ●広い部屋で乾かしていませんか？（詳しくは☞㉑ページ）

これは故障ではありません	
	●**運転をすると部屋中がしばらくの間カビ臭くなることがあります。** これは壁などから取り出された水分のにおいで、除湿機のにおいではありません。 ●**湿度が非常に高いとき、水受容器に露が付くことがあります。** これは除湿水が冷たいためで異常ではありません。 ●**「シュルシュル」「シャー」という音がする場合があります。** これは除湿機内で冷却液が流れる音です。 ●**運転をするとしばらくの間少しこげ臭い。** これはヒーターから出る臭いですので異常ではありません。

以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、電源プラグをコンセントから抜き、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
販売店名は裏表紙の「お客様メモ」欄に書いておくと便利です。アフターサービスについては☞㉖ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ

■次の症状のときは、ただちに運転を停止して販売店へご連絡ください。

●湿度カラーサインの赤色点滅と数字が点滅しているとき。電源プラグを抜く前に表示の数字を確認の上販売店にご連絡ください。

《異常停止表示内容》以下の数字により表示します。

1　圧縮機高温異常　　2　湿度センサー異常　　3　霜取りセンサー異常
4　室温センサー異常　5　吐出温センサー異常　6　高温センサー異常
9　マイコン通信異常

●漏電しゃ断器がたびたび切れるとき
●除湿機内に誤って異物や水を入れてしまったとき
●電源プラグやコードが異常に熱いとき

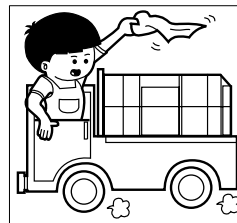
保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証について

この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間はお買い上げの日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は3年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

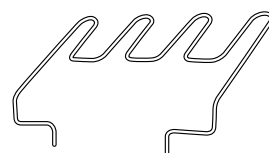
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

アフターサービスでお困りの場合は	アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か☞㉗ページのお客様ご相談窓口へお問い合わせください。
転居されるときは	ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
補修用性能部品の保有期間について	補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

別売品について

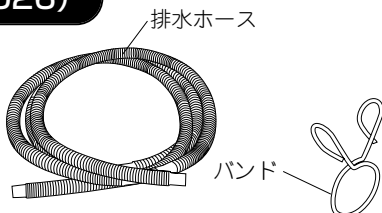
■ 便利な次の別売品を用意しています。お買い上げになった販売店にご注文ください。

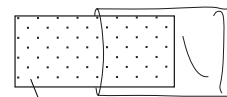
別　売　品

靴乾燥スタンド（RD-KS6）

靴乾燥に便利な靴乾燥用のスタンドです。
除湿機で靴を乾燥させるときにご利用ください。

靴乾燥用スタンド

排水ホース（RD-2004026）

連続排水用の排水ホースです。
除湿水を連続して排水する場合にご利用ください。
（バンドが同梱されていますので必ず取り付けてご使用ください。）

空気清浄フィルター（RD-SF21）

空気清浄フィルターの標準有効期間は約1年です。

空気清浄フィルター

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87

（受付時間）365日／9:00〜19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34

（受付時間）9:00〜17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。
日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

仕　様

形　名		RD-10TX
定格除湿能力	50Hz	9.0L/d
	60Hz	10.0L/d
定格電圧		単相　100V
定格消費電力	50Hz	215W（ヒーター作動時　615W）
	60Hz	225W（ヒーター作動時　625W）
水受容器		約3.5Lで自動的に運転停止
外形寸法		幅375 ×奥行き198 ×高さ565
冷媒（封入量）		HFC134a（0.155kg）
製品質量		12.5kg

●定格除湿能力・定格消費電力は、室温27℃、相対湿度60％を持続する室内で運転した場合の値です。
●定格除湿能力（L/d）は1日（24時間）当たりの除湿量を示します。
●本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

付属部品

●取扱説明書（保証書）……1
●空気清浄フィルター　……1

※　印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

日立除湿機保証書　出張修理

HITACHI

形名 RD-10TX	※製造番号
※お客様　ご芳名　　様	
ご住所〒 電話　（　　）	
※ お買い上げ日	保証期間（お買い上げ日より）
平成　年　月　日	本　体：　1年 冷凍サイクル：3年（詳しくは下記をご覧ください。）
※販売店　住所・店名 電話　（　　）	

お買い上げいただき誠にありがとうございました。
保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きに従って正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容に基づきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から左記の期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。
本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.
（下記をご覧ください。）

ホーム＆ライフソリューション

日立 ホーム&ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12　電話（03）3502-2111

1.　保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、ガス害、塩害、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名、製造番号の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2.　離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3.　ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4.　贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、㉗ページのお客様ご相談窓口にご相談ください。
5.　本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

● 冷凍サイクルとは
圧縮機、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。

● 修理メモ
……………………………………………
……………………………………………
……………………………………………
……………………………………………
……………………………………………
……………………………………………

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または㉗ページのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
● 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、㉖ページをご覧ください。

愛情点検

●長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

このようなことはありませんか？
- コゲ臭いにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	形名	RD-10TX
購入店名	電話　（　　）		

日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

<RD-10TXⒷ>